



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月2日

上場会社名 株式会社 四国銀行
 コード番号 8387 URL <https://www.shikokubank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 山元 文明
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 伊東 瑞文 TEL 088-823-2111

四半期報告書提出予定日 2019年8月5日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	10,549	16.9	2,379	44.2	1,915	37.4
2019年3月期第1四半期	12,707	2.2	4,271	15.3	3,062	0.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 1,009百万円 (59.7%) 2019年3月期第1四半期 2,506百万円 (49.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	45.14	45.05
2019年3月期第1四半期	71.64	71.37

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,096,849	148,410	4.7
2019年3月期	3,078,883	148,041	4.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 148,180百万円 2019年3月期 147,811百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出してあります。
 なお、本「自己資本比率」は自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		20.00		15.00	35.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 配当金の内訳 2019年3月期第2四半期末 記念配当5円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,400	12.0	2,900	48.9	2,800	29.9	65.79
通期	39,300	13.1	5,300	44.7	4,000	35.7	93.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	42,900,000 株	2019年3月期	42,900,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	464,758 株	2019年3月期	464,572 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	42,435,335 株	2019年3月期1Q	42,740,440 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
3. 決算説明資料	7
(1) 2020年3月期 第1四半期の損益概況(単体)	7
(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)	8
(3) 自己資本比率(国内基準)(単体・連結)	8
(4) 有価証券の評価差額(単体)	9
(5) 貸出金残高(単体)	9
(6) 預金等残高(単体)	9
(7) 預り資産残高(単体)	10
① 預り資産残高【総額】	10
② 預り資産残高【個人】	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の経常収益は、国債等債券売却益や役務取引等収益は増加しましたが、有価証券利息配当金や株式等売却益の減少等により、前年同期比 21 億 58 百万円減少し 105 億 49 百万円となりました。経常費用は、株式等償却が増加しましたが、国債等債券売却損や貸倒引当金繰入額の減少等により、前年同期比 2 億 65 百万円減少し 81 億 70 百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比 18 億 92 百万円減少し 23 億 79 百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、同 11 億 47 百万円減少し 19 億 15 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

主要勘定につきましては、預金は、法人預金が減少しましたが、個人預金と地方公共団体預金の増加により、前年度末比 342 億円増加し 2 兆 6,762 億円となりました。譲渡性預金を含めた預金等は、前年度末比 215 億円増加し 2 兆 7,425 億円となりました。貸出金は、個人向け貸出金と地方公共団体向け貸出金は増加しましたが、事業性貸出金の減少により、前年度末比 161 億円減少し 1 兆 7,580 億円となりました。有価証券は、海外の金利低下局面で外国証券の売却を行ったほか、国内の金利環境を踏まえ再投資を抑制したこと等により、前年度末比 363 億円減少し 7,795 億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2020年3月期の第2四半期（累計）及び通期の業績予想につきましては、現時点において2019年5月13日公表の予想値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
現金預け金	347,155	391,809
コールローン及び買入手形	3,274	23,464
買入金銭債権	14,415	15,532
商品有価証券	5	5
金銭の信託	1,000	1,023
有価証券	815,978	779,597
貸出金	1,774,192	1,758,013
外国為替	8,716	9,830
その他資産	85,708	89,319
有形固定資産	37,956	37,820
無形固定資産	2,965	2,789
退職給付に係る資産	308	587
繰延税金資産	17	18
支払承諾見返	6,206	5,858
貸倒引当金	△19,016	△18,821
資産の部合計	3,078,883	3,096,849
負債の部		
預金	2,641,951	2,676,220
譲渡性預金	79,067	66,307
コールマネー及び売渡手形	2,330	15,219
債券貸借取引受入担保金	79,343	68,726
借用金	81,831	72,843
外国為替	4	16
その他負債	28,723	32,213
退職給付に係る負債	69	67
役員退職慰労引当金	4	4
睡眠預金払戻損失引当金	1,128	1,069
ポイント引当金	52	47
繰延税金負債	5,749	5,463
再評価に係る繰延税金負債	4,377	4,377
支払承諾	6,206	5,858
負債の部合計	2,930,842	2,948,438
純資産の部		
資本金	25,000	25,000
資本剰余金	9,699	9,699
利益剰余金	86,144	87,422
自己株式	△952	△952
株主資本合計	119,892	121,169
その他有価証券評価差額金	25,225	24,894
繰延ヘッジ損益	△5,196	△5,780
土地再評価差額金	8,899	8,899
退職給付に係る調整累計額	△1,009	△1,001
その他の包括利益累計額合計	27,918	27,011
新株予約権	100	100
非支配株主持分	130	129
純資産の部合計	148,041	148,410
負債及び純資産の部合計	3,078,883	3,096,849

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
経常収益	12,707	10,549
資金運用収益	9,053	7,219
(うち貸出金利息)	5,009	4,948
(うち有価証券利息配当金)	3,997	2,238
役務取引等収益	1,506	1,659
その他業務収益	467	789
その他経常収益	1,679	881
経常費用	8,435	8,170
資金調達費用	719	777
(うち預金利息)	194	133
役務取引等費用	571	578
その他業務費用	586	84
営業経費	6,157	5,973
その他経常費用	401	755
経常利益	4,271	2,379
特別損失	12	10
固定資産処分損	1	10
減損損失	10	—
税金等調整前四半期純利益	4,259	2,368
法人税、住民税及び事業税	1,061	390
法人税等調整額	135	61
法人税等合計	1,197	452
四半期純利益	3,061	1,916
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,062	1,915

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	3,061	1,916
その他の包括利益	△555	△907
その他有価証券評価差額金	△487	△307
繰延ヘッジ損益	△48	△584
退職給付に係る調整額	32	8
持分法適用会社に対する持分相当額	△53	△24
四半期包括利益	2,506	1,009
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,506	1,008
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,000	9,699	86,144	△ 952	119,892
当第1四半期連結会計期間末までの変動額(累計)					
剰余金の配当			△ 638		△ 638
親会社株主に帰属する四半期純利益(累計)			1,915		1,915
自己株式の取得				△ 0	△ 0
当第1四半期連結会計期間末までの変動額(累計)合計	—	—	1,277	△ 0	1,277
当第1四半期連結会計期間末残高	25,000	9,699	87,422	△ 952	121,169

3. 決算説明資料

(1) 2020年3月期 第1四半期の損益概況(単体)

業務粗利益は、債券関係損益は増加しましたが、資金利益の減少等により、前年同期比12億50百万円減少し82億90百万円となり、実質業務純益は、経費の減少により、前年同期比11億11百万円減少し23億62百万円となりました。経常利益は、与信関係費用は減少しましたが、株式等関係損益の減少等により、前年同期比21億80百万円減少し25億41百万円となりました。四半期純利益は、法人税等の減少により、前年同期比14億21百万円減少し21億22百万円となりました。

第1四半期の損益は、概ね計画どおり推移しております。

(単位：百万円)

	2020年3月期 第1四半期 (3カ月間)	2019年3月期 第1四半期 (3カ月間)	前年同期比	2020年3月期 中間期 業績予想
経常収益	10,837	13,187	△ 2,350	19,500
業務粗利益	8,290	9,540	△ 1,250	(進捗率55.57%)
(コア業務粗利益) (注)1	7,551	9,629	△ 2,078	
資金利益	6,712	8,915	△ 2,203	
役務取引等利益	872	743	129	
その他業務利益	704	△ 118	822	
うち債券関係損益	738	△ 88	826	
経費(除く臨時処理分) (△)	5,927	6,066	△ 139	
人件費 (△)	2,836	2,912	△ 76	
物件費 (△)	2,727	2,762	△ 35	
税金 (△)	362	391	△ 29	
実質業務純益 (注)2	2,362	3,473	△ 1,111	2,500
(コア業務純益) (注)3	1,623	3,562	△ 1,939	(進捗率94.48%)
一般貸倒引当金繰入額 (△)	—	△ 40	40	
業務純益	2,362	3,513	△ 1,151	
臨時損益	178	1,207	△ 1,029	
不良債権処理額 (△)	89	364	△ 275	
貸倒引当金戻入益	101	—	101	
償却債権取立益	91	175	△ 84	
株式等関係損益	△ 239	1,078	△ 1,317	
その他臨時損益	314	316	△ 2	
経常利益	2,541	4,721	△ 2,180	3,000
特別損益	△ 10	△ 12	2	(進捗率84.70%)
税引前四半期純利益	2,530	4,709	△ 2,179	
法人税、住民税及び事業税 (△)	341	1,006	△ 665	
法人税等調整額 (△)	66	158	△ 92	
四半期純利益	2,122	3,543	△ 1,421	2,800
与信関係費用 (注)4	△ 12	323	△ 335	(進捗率75.78%)
実質与信関係費用 (注)5	△ 103	148	△ 251	

(注)1 コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 債券関係損益

(注)2 実質業務純益 = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

(注)3 コア業務純益 = 実質業務純益 - 債券関係損益

(注)4 与信関係費用 = 一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額 - 貸倒引当金戻入益

(注)5 実質与信関係費用 = 与信関係費用 - 償却債権取立益

(2) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示 (単体)

金融再生法ベースの不良債権は、前年同期末比13億53百万円減少(減少率3.47%)し、375億76百万円となりました。前年度末比では、13億36百万円減少(減少率3.43%)しました。

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	2019年6月末	2018年6月末	2019年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,035	5,039	5,462
危険債権	29,237	30,650	29,909
要管理債権	3,302	3,239	3,541
合計	37,576	38,929	38,912
総与信残高に占める割合	2.09%	2.28%	2.15%

(3) 自己資本比率 (国内基準)

単体自己資本比率は、前年同期末比0.72ポイント低下し9.20%となりました。前年度末比では、0.11ポイント上昇しました。連結自己資本比率は、前年同期末比0.71ポイント低下し9.52%となりました。前年度末比では0.09ポイント上昇しました。

(単体)	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	2019年6月末	2018年6月末	2019年3月末
① 自己資本比率 (② / ③)	9.20%	9.92%	9.09%
② 自己資本の額	131,360	134,989	129,001
③ リスク・アセットの額	1,426,418	1,359,980	1,417,984
④ 総所要自己資本額	57,056	54,399	56,719

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセットの額に4%を乗じた額であります。

(連結)	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	2019年6月末	2018年6月末	2019年3月末
① 自己資本比率 (② / ③)	9.52%	10.23%	9.43%
② 自己資本の額	136,751	140,132	134,630
③ リスク・アセットの額	1,435,504	1,368,833	1,427,030
④ 総所要自己資本額	57,420	54,753	57,081

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセットの額に4%を乗じた額であります。

(4) 有価証券の評価差額 (単体)

その他有価証券の評価差額は、前年同期末比33億39百万円減少(減少率8.63%)し353億15百万円となりました。前年度末比では3億85百万円減少(減少率1.07%)しました。

	(単位:百万円)				(参考) (単位:百万円)							
	2019年6月末				2018年6月末				2019年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	763,598	35,315	39,533	4,218	931,508	38,654	42,008	3,353	800,531	35,700	38,851	3,150
株式	46,410	12,208	15,906	3,697	60,621	23,856	25,502	1,646	49,331	15,474	17,992	2,518
債券	487,658	12,731	12,871	140	603,567	9,745	9,990	245	506,094	11,685	11,861	176
その他	229,528	10,374	10,755	380	267,319	5,052	6,515	1,462	245,105	8,540	8,996	455

(注) 1 その他有価証券については、時価評価しておりますので、評価差額は貸借対照表計上額(時価)と取得原価との差額を計上しております。

(注) 2 満期保有目的の債券はありません。

(5) 貸出金残高 (単体)

貸出金残高は、中小企業向け貸出金を中心とした事業性貸出金、個人向け貸出金、地方公共団体向け貸出金がそれぞれ増加し、前年同期末比790億2百万円増加(増加率4.70%)の1兆7,574億71百万円となりました。前年度末比では161億82百万円減少(減少率0.91%)しました。

	(単位:百万円)			(参考) (単位:百万円)
	2019年6月末	2018年6月末	比較	2019年3月末
貸出金残高	1,757,471	1,678,469	79,002	1,773,653
うち中小企業等貸出金	1,173,191	1,137,016	36,175	1,192,163
うち中小企業向け貸出金	830,802	812,908	17,894	852,429
うち個人ローン	336,697	318,321	18,376	333,838
うち住宅ローン	305,541	286,484	19,057	302,404
うち地方公共団体向け貸出金	289,861	252,332	37,529	287,453

(6) 預金等残高 (単体)

預金等残高は、個人預金は減少しましたが、法人預金や地方公共団体預金が増加し、前年同期末比54億1百万円増加(増加率0.19%)の2兆7,454億2百万円となりました。前年度末比では213億24百万円増加(増加率0.78%)しました。

	(単位:百万円)			(参考) (単位:百万円)
	2019年6月末	2018年6月末	比較	2019年3月末
預金等残高	2,745,402	2,740,001	5,401	2,724,078
うち個人預金	1,775,109	1,782,404	△7,295	1,754,768

(注) 預金等 = 預金 + 譲渡性預金

(7) 預り資産残高 (単体)

預り資産残高【総額】は、投資信託と公共債が減少しましたが、個人年金保険等が増加し、前年同期末比32億76百万円増加(増加率1.27%)の2,608億46百万円となりました。前年度末比では13億47百万円減少(減少率0.51%)しました。

① 預り資産残高【総額】

(単位:百万円) (参考) (単位:百万円)

	2019年6月末	2018年6月末	比較	2019年3月末
預り資産残高	260,846	257,570	3,276	262,193
公共債	18,262	18,606	△ 344	18,704
投資信託	52,029	56,046	△ 4,017	53,525
個人年金保険等	190,555	182,917	7,638	189,963

② 預り資産残高【個人】

(単位:百万円) (参考) (単位:百万円)

	2019年6月末	2018年6月末	比較	2019年3月末
預り資産残高	252,960	249,501	3,459	254,115
公共債	12,435	12,489	△ 54	12,735
投資信託	49,969	54,094	△ 4,125	51,416
個人年金保険等	190,555	182,917	7,638	189,963